

「都市計画道路網の見直しの素案(案)」について(青葉区)

○青葉区の「見直しの素案(案)」 --- P1
○全市の「見直しの素案(案)」 --- P2, 3
○優先整備路線および説明会・オープンハウスの開催日程 --- P4

道路企画課 TEL:045-671-2773 FAX:045-651-6527

http://www.city.yokohama.jp/me/douro/plan/minaoshi/minaoshi.html

青葉区の将来の道路ネットワークを見直しています

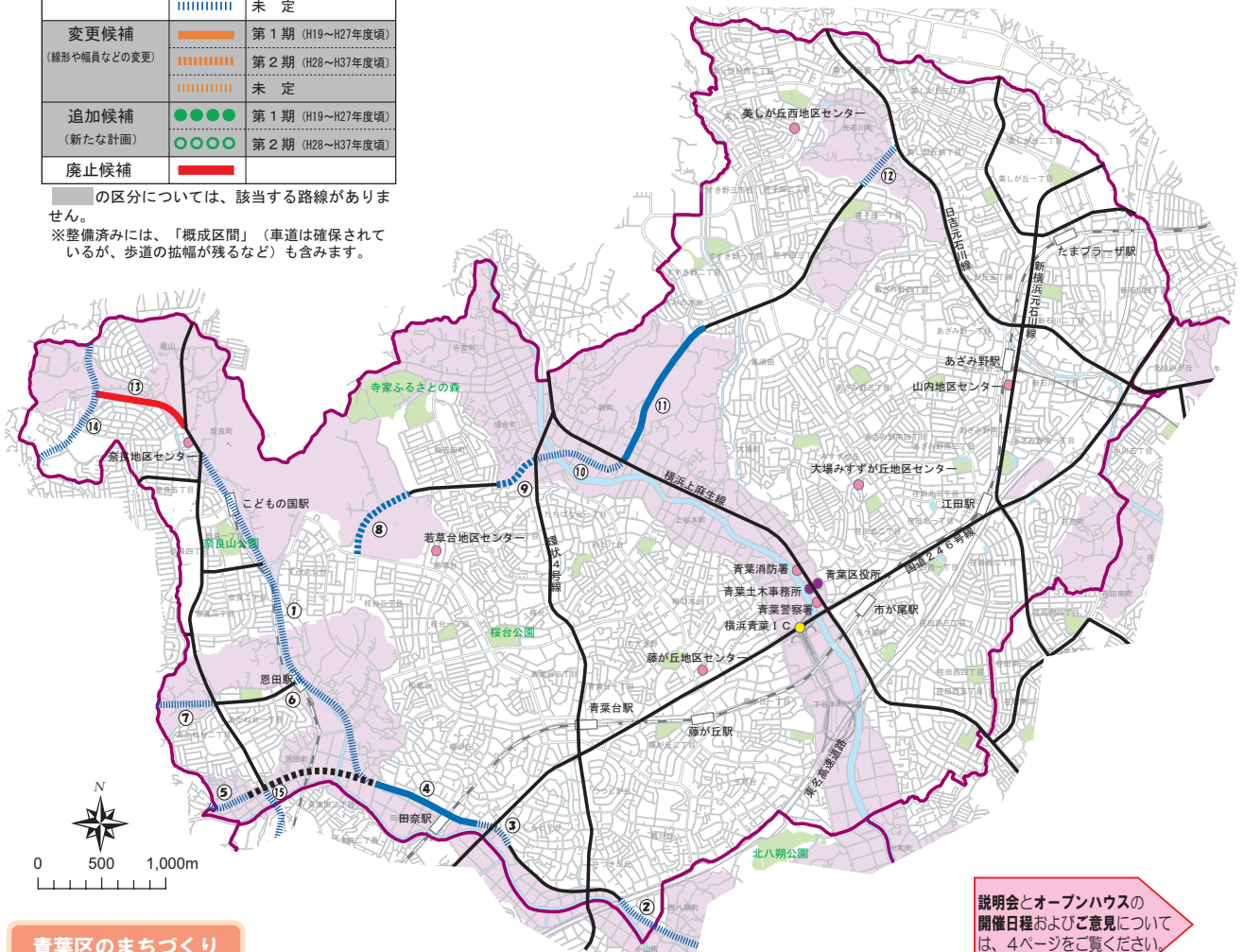
横浜市では、社会状況の変化などに対応するため、平成16年度より横浜市の将来の幹線道路ネットワークとなる都市計画道路網の見直しを進めています。このたび、平成19年2月に行ったパブリックコメントでの市民の皆さまのご意見を踏まえ、個別路線・区間ごとに今後の取扱いを示した「見直しの素案(案)」を取りまとめましたので、お知らせします。

Table with 2 columns: 区別 (Category) and 優先的に事業着手する時期 (Priority period). Rows include 整備済み, 事業中, 存続候補, 変更候補, 追加候補, 廃止候補.

Table with 2 columns: 凡例 (Legend) and symbols. Includes 市界・区界, 市街化調整区域, 主な公園など, インターチェンジ(IC)など.

Table with 4 columns: 番号 (No.), 名称 (Name), 延長(m) (Length), 区分 (Category). Lists roads like 真光寺長津田線, 川崎町田線, etc.

の区分については、該当する路線がありません。
※整備済みには、「概成区間」(車道は確保されているが、歩道の拡幅が残るなど)も含まれます。



説明会とオープンハウスの開催日程およびご意見については、4ページをご覧ください。

青葉区のまちづくり

- まちづくりの方向性
- 骨格道路
- 樹林地の保全
- 緑地保全地区

「見直しの素案(案)」での考え方

- 川崎町田線(4)については「存続候補」とし、本市の主要な幹線道路ネットワーク強化のため、優先的に着手してまいります。
●恩田線(7)、柿生町田線(14)については、「存続候補」としてありますが、青葉区北西部のまとまって残っている樹林地を通ることから、取扱いについて隣接市と継続的に協議を進めます。

今後の計画と整備における留意事項

- 次の場合には、関連する都市計画道路の取扱いと整備について、その進捗に合わせて検討してまいります。
・今後、土地地区整理事業や市街地再開発事業などの面的整備、新たな鉄道連続立体交差事業など、まちづくりが具体化した場合
・米軍施設返還後の土地利用の検討が具体化した場合

「都市計画道路網の見直しの素案(案)」について(都筑区)

- 都筑区の「見直しの素案(案)」 — P1
- 全市の「見直しの素案(案)」 — P2, 3
- 優先整備路線および説明会・オープンハウスの開催日程 — P4

道路局企画課 TEL:045-671-2773 FAX:045-651-6527

http://www.city.yokohama.jp/me/douro/plan/minaoshi/minaoshi.html

都筑区の将来の道路ネットワークを見直しています

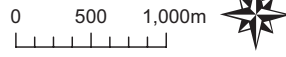
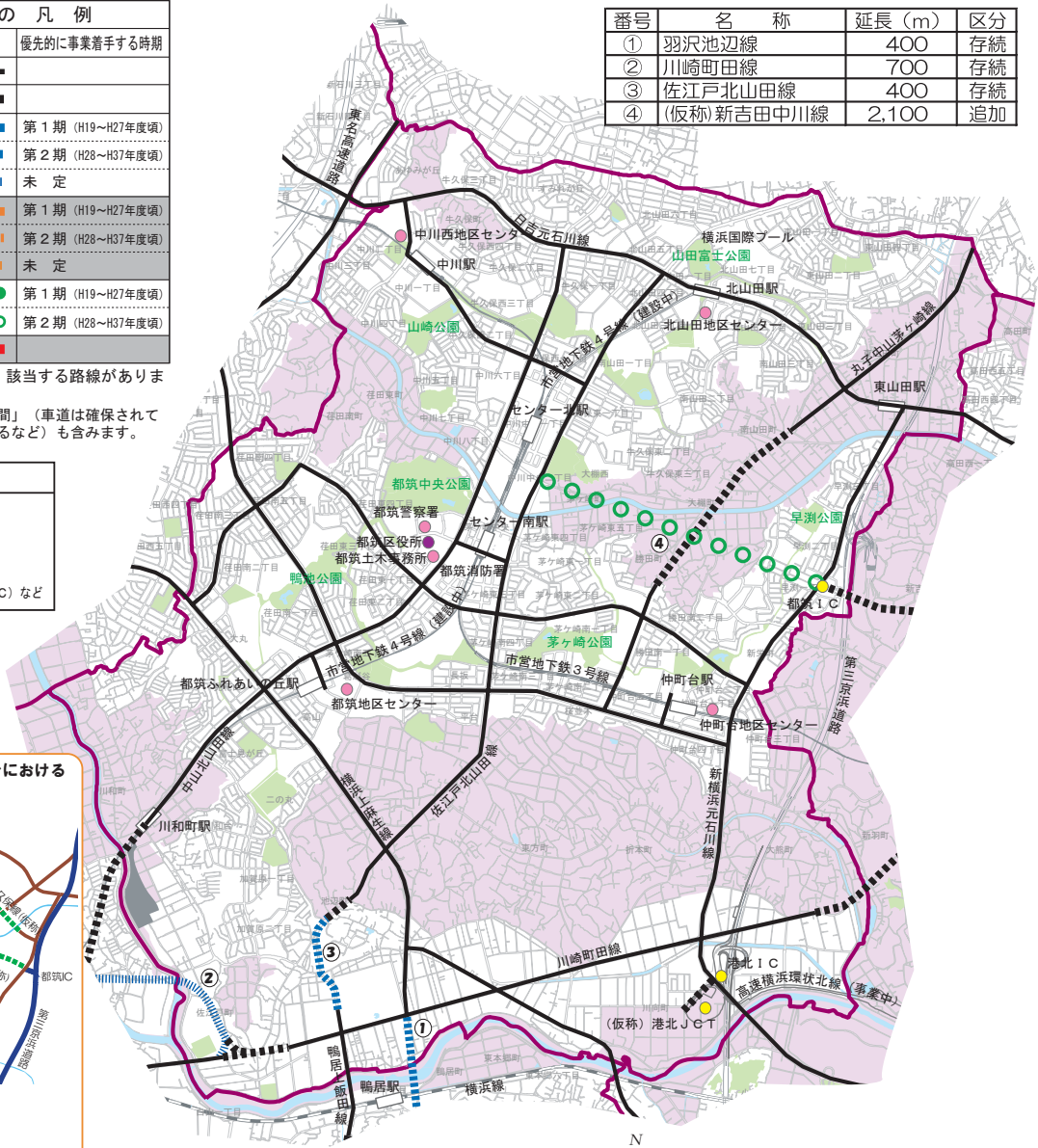
横浜市では、社会状況の変化などに対応するため、平成16年度より横浜市の将来の幹線道路ネットワークとなる都市計画道路網の見直しを進めています。このたび、平成19年2月に行ったパブリックコメントでの市民の皆さまのご意見を踏まえ、個別路線・区間ごとに今後の取扱いを示した「見直しの素案(案)」を取りまとめましたので、お知らせします。

取扱いの凡例		優先的に事業着手する時期
区分		
整備済み*	——	
事業中	■■■■■	
存続候補 (現計画通り)	■■■■■	第1期(H19~H27年度頃)
	■■■■■	第2期(H28~H37年度頃)
	■■■■■	未定
変更候補 (線形や幅員などの変更)	■■■■■	第1期(H19~H27年度頃)
	■■■■■	第2期(H28~H37年度頃)
	■■■■■	未定
追加候補 (新たな計画)	●●●●●	第1期(H19~H27年度頃)
	○●●●○	第2期(H28~H37年度頃)
廃止候補	——	

*の区分については、該当する路線がありません。
※整備済みには、「概成区間」(車道は確保されているが、歩道の拡幅が残るなど)も含まれます。

凡例	
——	市界・区界
■■■■■	市街化調整区域
■	主な公園など
●	インターチェンジ(IC)など

番号	名称	延長(m)	区分
①	羽沢池辺線	400	存続
②	川崎町田線	700	存続
③	佐江戸北山田線	400	存続
④	(仮称)新吉田中川線	2,100	追加



都筑区のみちづくり

- **道路の現状と課題**
 - ・都筑区は都市計画道路の整備の進捗により、市内では道路交通便利性の高い区ですが、今後は、タウンセンターをはさんだ東西方向の軸線と、港北ニュータウン西部での南北軸線の強化が課題です。
 - **基本方針**
 - ・港北ニュータウン内外で、計画にあるいは事業中の道路整備を促進します。
 - **具体的な取り組み**
 - ・丸子中山茅ヶ崎線、中山北山田線、羽沢池辺線、鴨居上飯田線、川崎町田線、佐江戸北山田線の整備推進
 - ・第三京浜道路都筑インターチェンジとタウンセンターとのアクセス性を高める新吉田中川線(仮称)の整備
 - ・荏田中川線(仮称)、新吉田牛久保線(仮称)の整備の検討
- ※「都筑区まちづくりプラン 横浜市都市計画マスタープラン・都筑区プラン」より(上記プランは、平成14年に策定され、おおむね20年後の都筑区の将来を描いています。)

「見直しの素案(案)」での考え方

- **羽沢池辺線(①)、佐江戸北山田線(③)**については「存続候補」とし、本市の主要な幹線道路ネットワーク強化のため、優先的に着手してまいります。
- **第三京浜道路都筑インターチェンジとタウンセンターとのアクセス性の向上を図るため、(仮称)新吉田中川線(④)**を「追加候補」とし、優先的に着手してまいります。
- **「都筑区まちづくりプラン」に記述されている(仮称)荏田中川線、(仮称)新吉田牛久保線**については、今後のまちづくりの進捗よく周辺道路交通の状況を見ながら、整備に向けた検討を行ってまいります。

説明会とオープンハウスの開催日程およびご意見については、4ページをご覧ください。

今後の計画と整備における留意事項

- 次の場合には、関連する都市計画道路の取扱いと整備について、その進捗よくに合わせて検討してまいります。
 - ・ 今後、土地区画整理事業や市街地再開発事業などの面的整備、新たな鉄道連続立体交差事業など、まちづくりが具体化した場合
 - ・ 米軍施設返還後の土地利用の検討が具体化した場合
 - ・ 新たな自動車専用道路などの計画が具体化した場合
- 着手時期が未定の路線においても、渋滞交差点の改良など必要性に応じて局所的な改善については引き続き行ってまいります。
- 優先的に着手する路線の着手時期については、道路整備関係予算が現在と同水準で推移するものとして想定しています。そのため、財政状況や国の補助事業採択などの事情、着手済み事業の進捗状況などにより、着手時期が前後する可能性があります。

「都市計画道路網の見直しの素案(案)」について(戸塚区)

- 戸塚区の「見直しの素案(案)」 --- P1
○全市の「見直しの素案(案)」 --- P.3
○優先整備路線および説明会・オープンハウスの開催日程 --- P4

道路局企画課 TEL:045-671-4306 FAX:045-651-6527 http://www.city.yokohama.jp/me/douro/plan/minaoshi/minaoshi.html

戸塚区の将来の道路ネットワークを見直しています

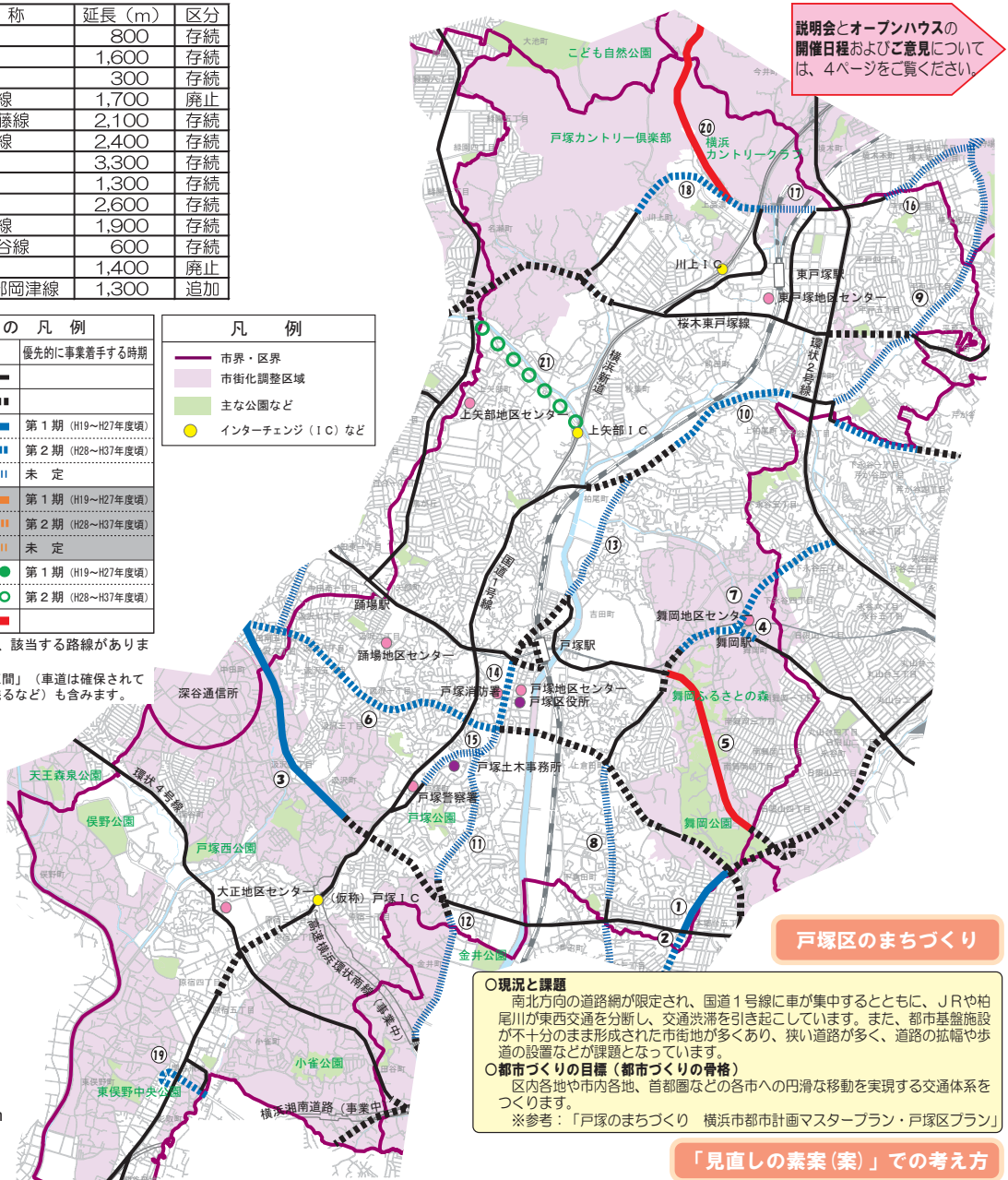
横浜市では、社会状況の変化などに対応するため、平成16年度より横浜市の将来の幹線道路ネットワークとなる都市計画道路網の見直しを進めています。このたび、平成19年2月に行ったパブリックコメントでの市民の皆さまのご意見を踏まえ、個別路線・区間ごとに今後の取扱いを示した「見直しの素案(案)」を取りまとめましたので、お知らせします。

Table with 4 columns: 番号 (Number), 名称 (Name), 延長 (m) (Length), 区分 (Category). Lists 20 road segments with their details.

Table with 2 columns: 区 分 (Category), 優先的に事業着手する時期 (Priority start period). Details the timing for various road categories like '整備済み' (Completed) and '存続候補' (Candidate for continuation).

Table with 2 columns: 凡 例 (Legend), 区 分 (Category). Explains symbols for '市界・区界' (City/ward boundary), '市街化調整区域' (Urbanization adjustment area), etc.

の区分については、該当する路線がありません。
※整備済みには、「概成区間」(車道は確保されているが、歩道の幅が残るなど)も含まれます。



戸塚区のまちづくり

○現況と課題
南北方向の道路網が限定され、国道1号線に車が集中するとともに、JRや柏尾川が東西交通を分断し、交通渋滞を引き起こしています。また、都市基盤施設が不十分のまま形成された市街地が多くあり、狭い道路が多く、道路の幅幅や歩道の設置などが課題となっています。
○都市づくりの目標(都市づくりの骨格)
区内各地や市内各地、首都圏などの各市への円滑な移動を実現する交通体系をつくります。
※参考:「戸塚のまちづくり 横浜市都市計画マスタープラン・戸塚区プラン」

「見直しの素案(案)」での考え方

今後の計画と整備における留意事項

- 次の場合には、関連する都市計画道路の取扱いと整備について、その進捗に合わせて検討してまいります。
・今後、土地区画整理事業や市街地再開発事業などの面的整備、新たな鉄道連続立体交差事業など、まちづくりが具体化した場合
・米軍施設返還後の土地利用の検討が具体化した場合
・新たな自動車専用道路などの計画が具体化した場合
○着手時期が未定の路線においても、渋滞交差点の改良など必要性に応じて局所的な改善については引き続き行ってまいります。
○優先的に着手する路線の着手時期については、道路整備関係予算が現在と同水準で推移するものとして想定しています。このため、財政状況や国の補助事業採択などの事情、着手済み事業の進捗状況などにより、着手時期が前後する可能性があります。

- 横浜藤沢線(1~2)、環状3号線(3)、桂町戸塚遠藤線(6)については「存続候補」とし、本市の主要な幹線道路のネットワークを構築するため、事業中区間に引き続き、優先的に着手してまいります。
●下永谷大船線(7)および舞岡上郷線(4)については「存続候補」とし、環状2号線とのアクセス強化を図るため、優先的に着手してまいります。
●横浜市の維持管理する柏尾町付近の国道1号線(10)については「存続候補」とし、本市の主要な幹線道路のネットワークを構築するため、優先的に着手してまいります。
●柏尾戸塚線(14)については「存続候補」とし、本市の主要な幹線道路のネットワークであるとともに、戸塚駅西口で再開発が進められていることから、優先的に着手してまいります。
●権太坂和泉線(18)については「存続候補」とし、本市の主要な幹線道路のネットワークを構築するため、優先的に着手してまいります。
●由比ヶ浜閘谷線(19)については「存続候補」とし、国道1号線とのアクセス強化を図るために、優先的に着手してまいります。
●上永谷戸塚線(5)の横浜藤沢線(港南区日限山)と下永谷大船線(戸塚区舞岡町)をつなぐ区間については、周辺に代替の道路ネットワーク(桂町戸塚遠藤線~下永谷大船線など)があることや、豊かな環境資源としての「舞岡ふるさとの森」などを考慮し、「廃止候補」とします。
●川上川島線(20)の保土ヶ谷二俣川線(保土ヶ谷区)と権太坂和泉線(結区)区間については、交通機能を代替する現道があることや、当該区間の周辺がコリア場となっている市街化調整区域のため市街地形成が見込まれないことから、「廃止候補」とします。
●(仮称)上矢部岡津線(20)として、横浜新道(上矢部1C)と中田さちが丘線を結ぶ区間を、インターチェンジへのアクセス強化、安全な歩行者空間の確保などを図るために「追加候補」とし、優先的に着手してまいります。

「都市計画道路網の見直しの素案(案)」について(栄区)

- 栄区の「見直しの素案(案)」 --- P1
○全市の「見直しの素案(案)」 --- P2, 3
○優先整備路線および説明会・オープンハウスの開催日程 --- P4

道路局企画課 TEL:045-671-4306 FAX:045-651-6527

http://www.city.yokohama.jp/me/douro/plan/minaoshi/minaoshi.html

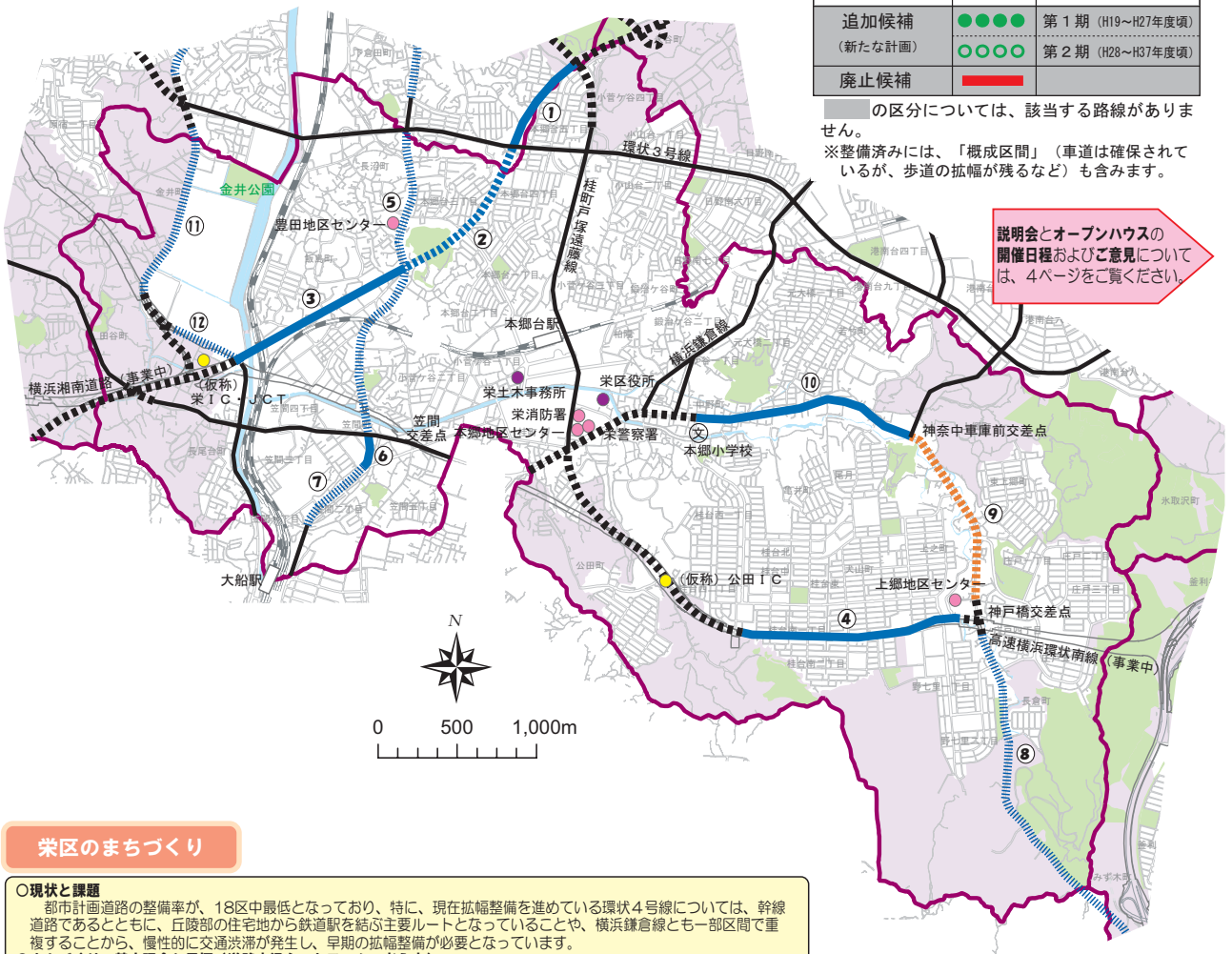
栄区の将来の道路ネットワークを見直しています

横浜市では、社会状況の変化などに対応するため、平成16年度より横浜市の将来の幹線道路ネットワークとなる都市計画道路網の見直しを進めています。このたび、平成19年2月に行ったパブリックコメントでの市民の皆さまのご意見を踏まえ、個別路線・区間ごとに今後の取扱いを示した「見直しの素案(案)」を取りまとめましたので、お知らせします。

Table with 4 columns: 番号, 名称, 延長(m), 区分. Lists road lines 1-12 and their status (e.g., 1-3: 横浜藤沢線, 2,100m, 存続).

凡例 table with 3 items: 市界・区界 (pink line), 市街化調整区域 (pink area), 主な公園など (green area).

取扱いの凡例 table with 2 columns: 区分, 優先的に事業着手する時期. Details handling for 整備済み, 事業中, 存続候補, 変更候補, 追加候補, 廃止候補.



説明会とオープンハウスの開催日程およびご意見については、4ページをご覧ください。

栄区のまちづくり

○現状と課題 都市計画道路の整備率が、18区中最低となっており、特に、現在拡幅整備を進めている環状4号線については、幹線道路であるとともに、丘陵部の住宅地から鉄道駅を結ぶ主要ルートとなっていることや、横浜鎌倉線とも一部区間で重複することから、慢性的に交通渋滞が発生し、早期の拡幅整備が必要となっています。
○まちづくりの基本理念と目標(道路交通ネットワークの考え方) 環状4号線などを東西の軸、桂町戸塚連絡線、下永谷大船線などを南北の軸として整備を進めます。また、通過交通を分散し、栄区内から各方面へのアクセスを向上させるため、高速横浜環状南線などともに横浜藤沢線、上郷公田線などの整備を促進し、幹線道路ネットワークの形成を図ります。
※「栄区まちづくり方針 横浜市都市計画マスタープラン -栄区プラン-」より

「見直しの素案(案)」での考え方

- 横浜藤沢線(1~3)については「存続候補」とし、本市の主要な幹線道路であることや高速横浜環状南線へのアクセス強化を図るため、優先的に着手してまいります。
●上郷公田線(4)については「存続候補」とし、高速横浜環状南線へのアクセス機能や地域の交通利便性の向上のために、優先的に着手してまいります。
●下永谷大船線(6)については「存続候補」とし、笠間交差点付近の慢性的な渋滞解消に寄与することなどから、優先的に着手してまいります。
●環状4号線(10)の本郷小学校付近から「神奈中車庫前交差点」までの区間については「存続候補」とし、本市の主要な幹線道路のネットワークを構築するため、事業中間に引き続き、優先的に着手してまいります。
●環状4号線(9)の「神奈中車庫前交差点」から「神戸橋交差点」までの区間については、歩行者の安全確保や交通量などを考慮し、道路幅員について見直すため「変更候補」とし、本市の主要な幹線道路ネットワークとして、優先的に着手してまいります。

今後の計画と整備における留意事項

○次の場合には、関連する都市計画道路の取扱いと整備について、その進捗に合わせて検討してまいります。
・今後、土地区画整理事業や市街地再開発事業などの面的整備、新たな鉄道連続立体交差事業など、まちづくりが具体化した場合
・米軍施設返還後の土地利用の検討が具体化した場合
・新たな自動車専用道路などの計画が具体化した場合
○着手時期が未定の路線においても、渋滞交差点の改良など必要性に応じて局所的な改善については引き続き行ってまいります。
○優先的に着手する路線の着手時期については、道路整備関係予算が現在と同水準で推移するものとして想定しています。このため、財政状況や国の補助事業採択などの事情、着手済み事業の進捗状況などにより、着手時期が前後する可能性があります。

「都市計画道路網の見直しの素案(案)」について(泉区)

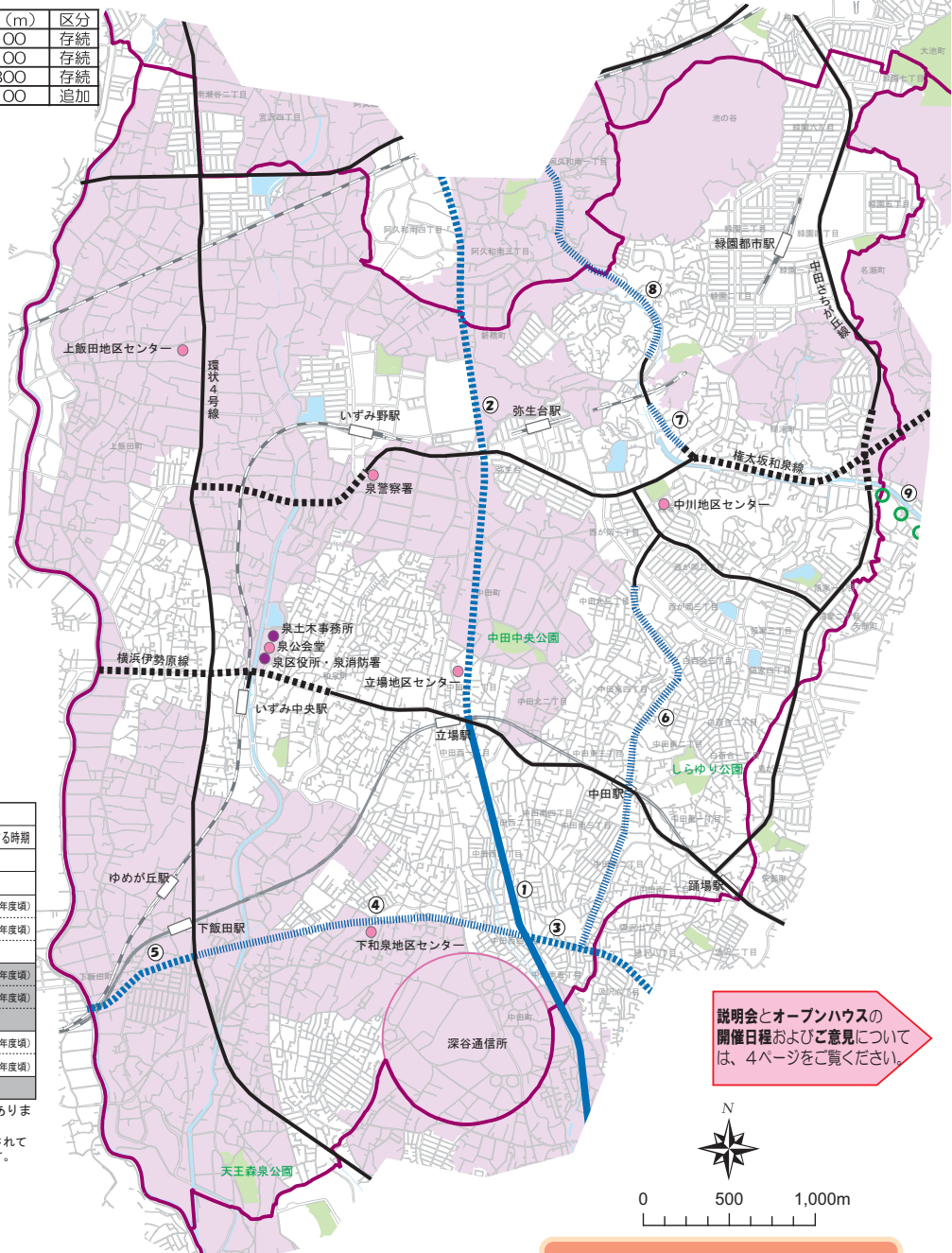
- 泉区の「見直しの素案(案)」 --- P1
○全市の「見直しの素案(案)」 --- P2, 3
○優先整備路線および説明会・オープンハウスの開催日程 --- P4

道路局企画課 TEL:045-671-4306 FAX:045-651-6527 http://www.city.yokohama.jp/me/douro/plan/minaoshi/minaoshi.html

泉区の将来の道路ネットワークを見直しています

横浜市では、社会状況の変化などに対応するため、平成16年度より横浜市の将来の幹線道路ネットワークとなる都市計画道路網の見直しを進めています。このたび、平成19年2月に行ったパブリックコメントでの市民の皆さまのご意見を踏まえ、個別路線・区間ごとに今後の取扱いを示した「見直しの素案(案)」を取りまとめましたので、お知らせします。

Table with 4 columns: 番号, 名称, 延長(m), 区分. Lists road projects like 環状3号線, 桂町戸塚遠藤線, etc.

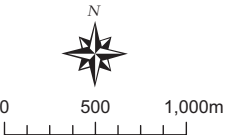


凡例 table with 3 rows: 市界・区界, 市街化調整区域, 主な公園など.

取扱いの凡例 table with 4 columns: 区分, 優先的に事業着手する時期, 整備済み, 事業中, 存続候補, etc.

の区分については、該当する路線がありません。
※整備済みには、「概成区間」(車道は確保されているが、歩道の幅が残るなど)も含まれます。

説明会とオープンハウスの開催日程およびご意見については、4ページをご覧ください。



泉区のみちづくり

- まちづくりの課題
・区民誰もが、また区域全体から快適に移動できる、円滑な交通ネットワークの形成が求められています。
○ まちづくりの方針(道路ネットワーク)
・市内各地域間の連携を担う幹線道路として、環状3号線、桂町戸塚遠藤線などの整備を促進します。

「見直しの素案(案)」での考え方

- 環状3号線(①~②)、桂町戸塚遠藤線(③、⑤)については、本市の主要な幹線道路のネットワークであり、区内及び区外各地域との連携を強化し、市域としての一体化、利便性の向上に寄与することや、隣接都市へのアクセシビリティ向上が期待されることから「存続候補」とし、戸塚区内の事業中間区間に引き続き、優先的に着手してまいります。
●(仮称)上矢部岡津線(⑨)として、横浜新道(上矢部IC)と中田さちが丘線を結ぶ区間を、インターチェンジへのアクセス強化、安全な歩行者空間の確保などを図るために「追加候補」とし、優先的に着手してまいります。

今後の計画と整備における留意事項

- 次の場合には、関連する都市計画道路の取扱いと整備について、その進捗に合わせて検討してまいります。
・今後、土地区画整理事業や市街地再開発事業などの面的整備、新たな鉄道連続立体交差事業など、まちづくりが具体化した場合
○着手時期が未定の路線においても、渋滞交差点の改良など必要性に応じて局所的な改善については引き続き行ってまいります。
○優先的に着手する路線の着手時期については、道路整備関係予算が現在と同水準で推移するものとして想定しています。このため、財政状況や国の補助事業採択などの事情、着手済み事業の進捗状況などにより、着手時期が前後する可能性があります。

「都市計画道路網の見直しの素案(案)」について(瀬谷区)

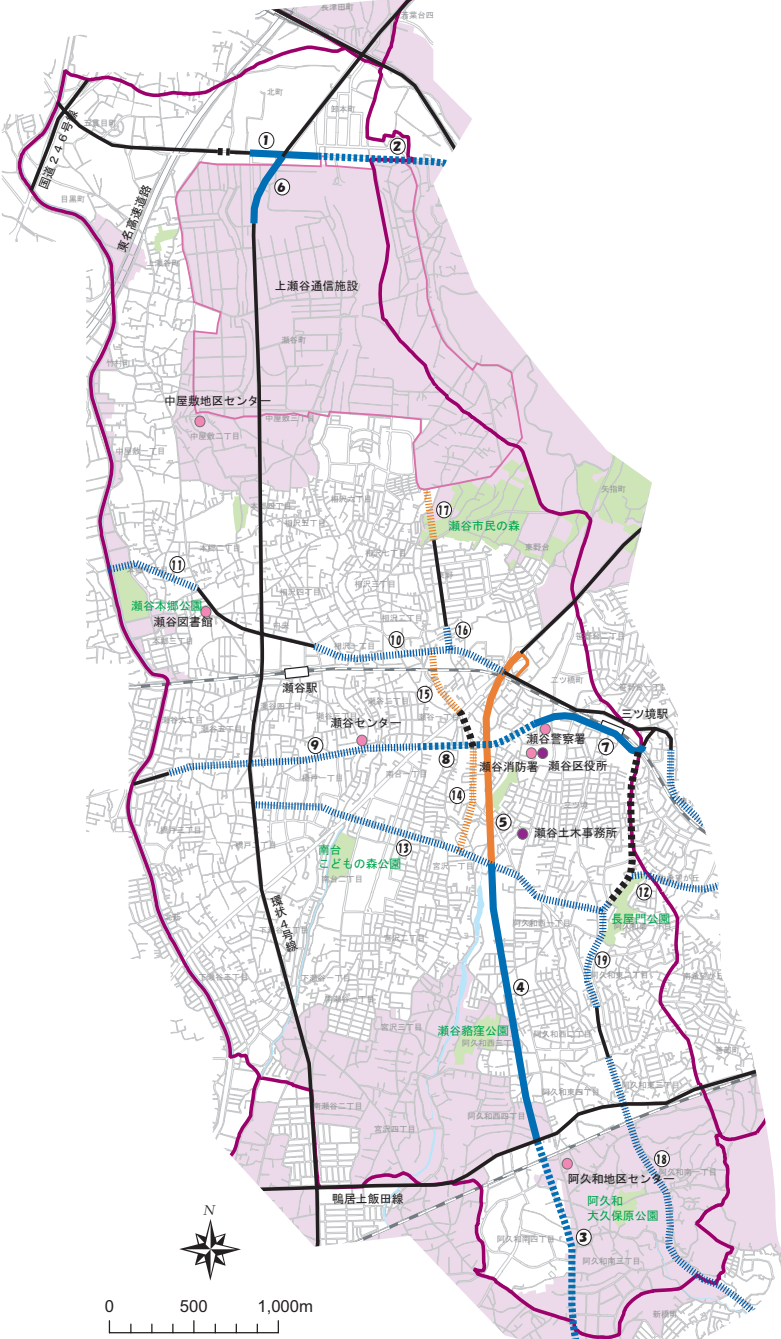
- 瀬谷区の「見直しの素案(案)」 --- P1
- 全市の「見直しの素案(案)」 --- P2, 3
- 優先整備路線および説明会・オープンハウスの開催日程 --- P4

道路局企画課 TEL:045-671-4306 FAX:045-651-6527

http://www.city.yokohama.jp/me/douro/plan/minaoshi/minaoshi.html

瀬谷区の将来の道路ネットワークを見直しています

横浜市では、社会状況の変化などに対応するため、平成16年度より横浜市の将来の幹線道路ネットワークとなる都市計画道路網の見直しを進めています。このたび、平成19年2月に行ったパブリックコメントでの市民の皆さまのご意見を踏まえ、個別路線・区間ごとに今後の取扱いを示した「見直しの素案(案)」を取りまとめましたので、お知らせします。



番号	名称	延長(m)	区分
①~②	国道16号線	800	存続
③~⑤	環状3号線	3,900	③④存続、⑤変更
⑥	環状4号線	400	存続
⑦~⑧	横浜厚木線	2,900	存続
⑩~⑪	三ツ境下草柳線	2,100	存続
⑫~⑬	希望ヶ丘瀬谷線	2,300	存続
⑭~⑰	瀬谷地内線	1,400	⑭⑮⑰変更、⑯存続
⑱	中田三ツ境線	2,200	存続

取扱いの凡例		優先的に事業着手する時期
整備済み*	——	
事業中	■■■■■	
存続候補 (現計画通り)	■■■■■	第1期(H19~H27年度頃)
	■■■■■	第2期(H28~H37年度頃)
	■■■■■	未定
変更候補 (線形や幅員などの変更)	■■■■■	第1期(H19~H27年度頃)
	■■■■■	第2期(H28~H37年度頃)
	■■■■■	未定
追加候補 (新たな計画)	●●●●●	第1期(H19~H27年度頃)
	●●●●●	第2期(H28~H37年度頃)
廃止候補	■■■■■	

の区分については、該当する路線がありません。
 ※整備済みには、「概成区間」(車道は確保されているが、歩道の拡幅が残るなど)も含まれます。

凡例	
——	市界・区界
■■■■■	市街化調整区域
■■■■■	主な公園など

説明会とオープンハウスの開催日程およびご意見については、4ページをご覧ください。

瀬谷区のまちづくり

■道路交通体系づくりの方針

- **考え方**
 広域、地域の交通を担う道路を、歩行者にとって安全で快適な交通環境を確保しながら、東西・南北でネットワークを形成するように整備し、地区間を連絡する循環ルートの整備を進めます。
- **現状と課題**
 ・未着手の都市計画道路が多く、特に、中心地域では、集中する交通に対処するための道路整備が遅れています。
 ・南北方向を結ぶ幹線道路の整備として、環状3号線、環状4号線の整備を推進します。
 ・中心地域の道路整備として、横浜厚木線の拡幅と三ツ境下草柳線の整備により、相模鉄道線の南北で駅周辺へのアクセスを高めます。
 ※参考:「横浜市都市計画マスタープラン・瀬谷区プラン」

今後の計画と整備における留意事項

- 次の場合には、関連する都市計画道路の取扱いと整備について、その進捗に合わせて検討してまいります。
 ・今後、土地区画整理事業や市街地再開発事業などの面的整備、新たな鉄道連続立体交差事業など、まちづくりが具体化した場合
 ・米軍施設返還後の土地利用の検討が具体化した場合
 ・新たな自動車専用道路などの計画が具体化した場合
- 着手時期が未定の路線においても、渋滞交差点の改良など必要性に応じて局所的な改善については引き続き行ってまいります。
- 優先的に着手する路線の着手時期については、道路整備関係予算が現在と同水準で推移するものとして想定しています。このため、財政状況や国の補助事業採択などの事情、着手済み事業の進捗状況などにより、着手時期が前後する可能性があります。

「見直しの素案(案)」での考え方

- **横浜厚木線(7~8)**は「存続候補」とし、本市の主要な幹線道路ネットワークとして重要な路線であり、特に、三ツ境駅周辺の整備が急がれることから、優先的に着手してまいります。
- **環状4号線(6)**については「存続候補」とし、本市の主要な幹線道路のネットワーク構築のため、優先的に着手してまいります。
- 横浜市が維持管理する北町付近の**国道16号線(1~2)**については「存続候補」とし、インターチェンジアクセスと隣接市との連絡強化のため、優先的に着手してまいります。
- **三ツ境下草柳線(10)**の環状4号線以東については、土地区画整理事業の見直しにあわせて検討が必要であることから、今回の見直しでは「存続候補」とし、今後、関係機関とも連携を図りながら検討していきます。
- **環状3号線(5)**と**瀬谷地内線(14)**については、狭い間隔で並行して計画されていることから、統廃合や線形の見直しなどにより効率的なネットワークとするため、「変更候補」とします。また、**環状3号線(3~5)**については、本市の主要な幹線道路ネットワークを構築するため、優先的に着手してまいります。
- **瀬谷地内線(15)**については、三ツ境下草柳線(10)とのくい違い交差点の解消を図る必要があることから、「変更候補」とします。
- **瀬谷地内線(17)**については、隣接する事業中の道路を有効利用できることから「変更候補」とします。

【参考】本日付で、市政記者クラブへ資料配布いたします。

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

記者発表資料
 平成19年12月17日
 道路局 都市計画道路担当課長
 北・東部担当 松尾 寛 671-2937
 南・西部担当 小林 慶一 671-4307

横浜市の将来の道路ネットワークを見直しています！

～「都市計画道路網の見直しの素案（案）」について～

横浜市では、社会状況の変化などに対応するため、平成16年度より横浜市の将来の幹線道路ネットワークとなる都市計画道路網の見直しを進めています。

このたび、平成19年2月に行ったパブリックコメントでの市民の皆さまのご意見などを踏まえ、個別路線・区間ごとに今後の取扱いを示した「都市計画道路網の見直しの素案（案）」をとりまとめましたので、お知らせします。

なお、「見直しの素案（案）」につきましては、「広報よこはま」（各区版）平成20年1月号に説明資料を挟み込み、広報するとともに、平成20年1～2月に説明会・オープンハウスを開催します。

「都市計画道路網の見直しの素案（案）」概要

○路線数と延長

対象となるすべての路線・区間（71路線、約196km）について見直しを行い、存続、変更、追加、廃止の候補路線をお示しします。

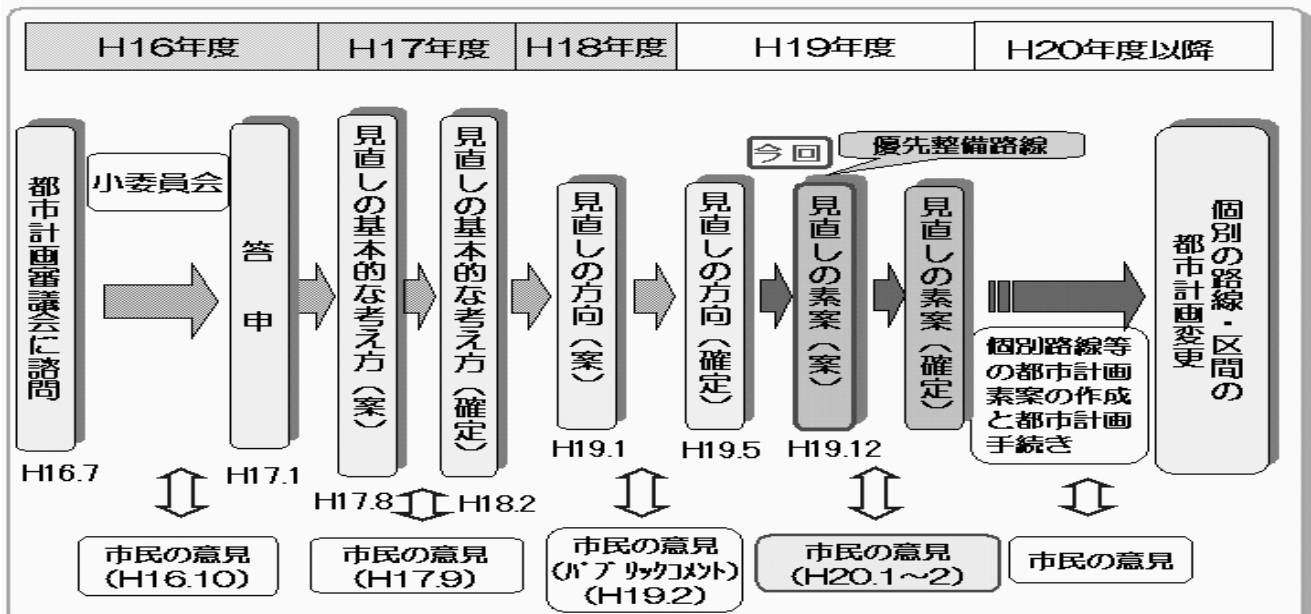
	路線数	延長
存続候補	64路線	約173 km
変更候補	14路線	約13 km
追加候補	3路線	約6 km
廃止候補	7路線	約10 km
見直し後の延長		約191 km

- ※ 路線は重複しているものがあります。
- ※ 延長の合計は四捨五入の関係で合いません。

○優先整備路線

見直しの結果で「存続」「変更」「追加」とした路線の中から、基本構想（長期ビジョン）目標年（平成37年頃）までに優先的に事業に着手する路線をお示しします。

これまでの取り組み



■ 説明会・オープンハウスの開催について

平成20年1月から2月にかけて、「見直しの素案(案)」についての説明会を、市内の北部、東部、南部、西部の4地域毎に各2回ずつ開催します。

また、市内18区毎に、会場にパネルを展示し、皆さまからのご質問などにお答えするオープンハウスを開催します。

地域	説明会 午後7時～8時30分				最寄り駅
	都筑・青葉・緑・港北	1/28	月	青葉公会堂講堂	
北部	都筑・青葉・緑・港北	1/28	月	青葉公会堂講堂	東急田園都市線市が尾駅
		2/8	金	港北公会堂ホール	東急東横線大倉山駅
東部	神奈川・南・西・鶴見・中	2/13	水	鶴見公会堂ホール	JR線鶴見駅
		2/22	金	開港記念会館講堂	みなとみらい線日本大通り駅
南部	金沢・戸塚・磯子・栄・港南	1/25	金	戸塚公会堂講堂	JR線・市営地下鉄線戸塚駅
		1/31	木	磯子公会堂講堂	JR根岸線磯子駅
西部	保土ヶ谷・旭・泉・瀬谷	2/5	火	旭公会堂講堂	相鉄線鶴ヶ峰駅
		2/15	金	瀬谷公会堂講堂	相鉄線三ツ境駅

※ 取材につきましては、8か所の説明会の会場へ直接お越し下さい。

地域	オープンハウス 午前9時30分～午後4時45分				最寄り駅
	都筑	1/24	木	都筑公会堂第1会議室(2階)	
北部	都筑	1/24	木	都筑公会堂第1会議室(2階)	市営地下鉄線センター南駅
	青葉	1/28	月	青葉区役所1階区民ホール	東急田園都市線市が尾駅
	緑	2/4	月	緑区役所第2会議室(2階)	JR横浜線中山駅
	港北	2/8	金	港北公会堂1号会議室(2階)	東急東横線大倉山駅
東部	神奈川	2/1	金	神奈川区役所別館1階区民ホール	JR線東神奈川駅、東急線反町駅
	南	2/6	水	南公会堂2・3号会議室	市営地下鉄線蒔田駅
	西	2/12	火	西区役所1階区民ホール	京急線戸部駅、相鉄線平沼橋駅
	鶴見	2/13	水	鶴見公会堂1・2号会議室	JR線鶴見駅
南部	中	2/22	金	中区役所6階会議室	JR線・市営地下鉄線関内駅
	金沢	1/23	水	金沢区役所中庭1号会議室(2階)	京急線金沢文庫駅
	戸塚	1/25	金	戸塚公会堂1号会議室(戸塚センター3階)	JR線・市営地下鉄線戸塚駅
	磯子	1/31	木	磯子公会堂第1集会室・梅林(1階)	JR根岸線磯子駅
	栄	2/7	木	栄区役所5号会議室(本館3階)	JR根岸線本郷台駅
西部	港南	2/19	火	港南区役所分室(区庁舎地下1階)	市営地下鉄線港南中央駅
	保土ヶ谷	1/29	火	保土ヶ谷区役所202会議室(2階)	相鉄線星川駅
	旭	2/5	火	旭公会堂1・2号会議室(総合庁舎4階)	相鉄線鶴ヶ峰駅
	泉	2/14	木	泉区役所1A会議室(1階)	相鉄線いずみ中央駅
	瀬谷	2/15	金	瀬谷区役所第5会議室(区庁舎3階)	相鉄線三ツ境駅

■ 「見直しの素案(案)」に対するご意見について

○ご意見受付期間：平成20年1月4日(金)～2月29日(金)(当日消印有効)

○ご意見の受付方法

お住まい(区、町名)をご記入の上、以下のいずれかの方法でお寄せください。
(様式は問いません。)

・ 郵便

〒231-0017 横浜市中区港町1-1

横浜市道路局 計画調整部 企画課 都市計画道路担当

・ ファクシミリ FAX番号：045-651-6527

・ 電子メール Eメールアドレス do-minaoshi@city.yokohama.jp

○問い合わせ先

横浜市道路局 計画調整部 企画課 都市計画道路担当

電話 北・東部担当：045-671-2773

南・西部担当：045-671-4306